

CIR(国際交流員)退任のあいさつ

ワード・アイリーン

皆さま、ハロー!こんにちは。国際交流員(CIR)として5年間四万十町で働いたワード・アイリーンと申します。令和元年8月に来日して、約半年後にコロナが流行りはじめ、イベントや教室中止、自宅待機など最初は大変でしたが、四万十町でコロナ禍を経験して良かったと思っています。それは町民の皆さまや私が所属していた四万十町のよさこいチームの皆さまの優しさに触れることができたからです。

はじめて四万十町へ来た時は、湿度の高さに驚きました。アメリカのアラスカ州出身の私は湿度がとても苦手、大阪の大学に留学していた時に日本の蒸し暑さは経験していましたが、高知はそれより2~3倍暑く感じました。それでも大自然に囲まれた四万十町で、沈下橋から飛び込んだり、川や海で泳いだり、夏を楽しく過ごしなが、この気候に少しずつ慣れていきました。また、アラスカ州ではオーロラを見ることはできませんが虫はいません。ここに来て初めて

虫を見た時は幻想的な瞬間でした。虫が苦手な私でしたが虫を人生初めて「かわいい」と思いました。

四万十町に来て一番印象に残っていることは、食べ物が全ておいしいことです。何を食べても大満足でした。特に私が大好きな栗や四万十ポーク、新鮮な野菜、果物は全て最高で、この町の魅力を感じることができ、この町に惚れてしまいました。

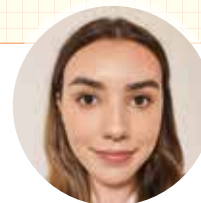
5年間、四万十町で生活しこの町がこれほど好きになるとは思いませんでした。20代の後半から30代の前半に四万十町にいて良かったです。皆さまのおかげで未熟な私が色々な経験をして成長することもできました。第二の故郷となり、離れるのがとても切ないですが、まだ日本にいますので大好きな四万十町には必ず遊びに来ます。本当にいい思い出をたくさんつくってくださった方々に心から感謝を申し上げます。5年間お世話になりました。



ALT(外国語指導助手)退任のあいさつ

フランスス・スカーレット

四万十町を去るのは、とても寂しいです。皆さんに英語を教えることができて楽しかったです。東又小学校、川口小学校、田野々小学校、十川中学校、そして窪川中学校の皆さん、私を温かく迎えてくださってありがとうございました。運動会、遠足、卒業式、たくさんの思い出ができました。生徒の皆さんとこれらの思い出がつくれたことに心から感謝しています。皆さんは、英語を一生懸命に勉強しましたね。私は皆さんをとても誇りに思います。これからも一生懸命勉強してください。



四万十町でALTとして過ごした時間をいつまでも忘れません。先生方、生徒の皆さん、私の四万十町での時間をこんなにも思い出深いものにしてくださってありがとうございました。四万十町には美しい川とおいしい食べ物があり、心優しい人々がいます。ここに住むことができて、本当に幸せでした。



防災連載企画 No.5

能登半島地震からの警告! 発災直後に直面する深刻なトイレ問題!

発災後の**トイレの問題**は深刻です。能登半島地震でも、断水の影響で、正常にトイレが使用できなくなり、**マナー面**や**汚物の保管面**などの問題から、トイレが**衛生的とは言い難い状況**となりました。そこで、四万十町でのトイレ対策や自身の備えについて紹介します。

! 災害時のトイレ環境の悪循環

①トイレが使用できない



- 断水などで水が流せない
- 便器の破損で使用できない

②トイレを我慢する

- トイレを我慢するために、水分を取らなくなる

③無理にトイレを使用する

- 流すことができず、便器から汚物が溢れ出し、不衛生な環境となる。

④体調を崩す



- 脱水症状や膀胱炎・エコノミー症候群など、死に直結する病気を発症(災害関連死)

トイレを我慢して病気にならない! 衛生的なトイレを保つために!!

避難所のトイレは清潔に

使用できないトイレは、絶対に使用しない!!

- ①備蓄している畜便袋や町が整備している災害用トイレ「ラップポン」などを使用する。
- ②使用済みの畜便袋などの排せつ物は、避難所ごとに定められたルールに沿って保管。
- ③収集車が来た場合、可燃ごみとして収集してもらう。



避難所でのトイレマナーを守る

避難者全員で守るよう徹底する!!

- ①避難所運営マニュアルに沿って、避難者全員で協力し、定期的にトイレ清掃を行う。
- ②自分で汚したトイレは、責任を持って自分で清掃する。



自分で畜便袋を準備しておく

一人一人が自分で出来る備えを!!

- ①災害時、トイレが使用できなくなることを想定し、各自で畜便袋などを備蓄する。

備蓄枚数

5回/日 × 7日分 × 家族の人数分



【お問い合わせ先】 危機管理課

☎22-3280 次回

「出さない!災害関連死!」



ジョージア・バーミューレン

こんにちは。私はジョージアです。四万十町でALTとして1年間過ごしました。その中で出会った全ての皆さまにお礼を申し上げます。四万十町で英語を教えることはとても楽しかったです。興津小学校、七里小学校、昭和小学校、窪川小学校、そして窪川中学校で毎日わくわくしながら英語を教えることができました。私に温かく接してくださって本当にありがとうございました。私は四万十町が大好きでした。皆さんとお別れること、そして四万十町の美しい景色を見れなくなることは本当に寂しいです。でも、ここで過ごした時間を私は決して忘れません。四万十町での皆さんの思い出をこれからも大切にします。四万十町そして日本は私の心の中で特別な存在であり続けます。ありがとうございました。そして、皆さんお元気で。

